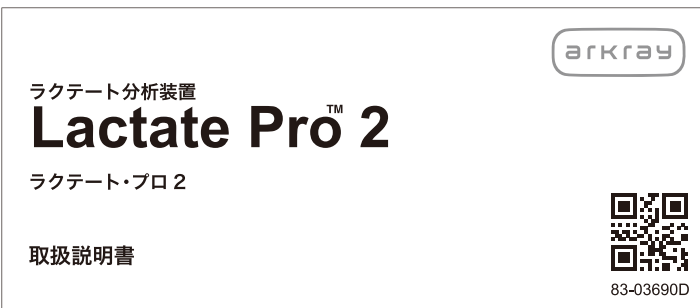




このたびは、ラクテート分析装置「ラクテート・プロ™2」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

#### EMC 適合

本測定器は、EMC 適合規格 JIS C 1806-1: 2010 に適合しています。

特記事項：CISPR11 グループ 1 クラス B

この取扱説明書は、「ラクテート・プロ™2」を使用して血中乳酸値を測定するための操作方法について説明しています。

ご使用前には、この取扱説明書に記載されている記載事項を、必ずお読みください。

なお、不明点がありましたら販売元にお問い合わせください。

## 第1章 はじめに

### ⚠ 警告

本品は、ヘマトクリット、血中酸素分圧の影響を強く受けるため、以下の患者及び診断には使用しないでください。

- ・集中治療室において治療中の患者
- ・救命救急治療中の患者
- ・ビグアナイド剤を投与されている患者
- ・新生児および妊婦
- ・乳酸アシドーシスの確定診断

### 1-1 使用目的

「ラクテート・プロ™2」は、血液中の乳酸値を定量測定するために使用します。

本製品は、専用の「ラクテート・プロ™2 センサー」とあわせて使用し、メーターに挿入したセンサーに血液を接触させることにより、血中乳酸値が測定できます。

本製品は体外診断用ですので、それ以外の目的には使用しないでください。

### 1-2 測定原理

血液中の乳酸は、センサー中に含まれる試薬と反応し、少量の電流を生成します。

この電流の大きさは、血液中の乳酸濃度に比例します。メーターはその電流を測定し、血中乳酸値を算出します。

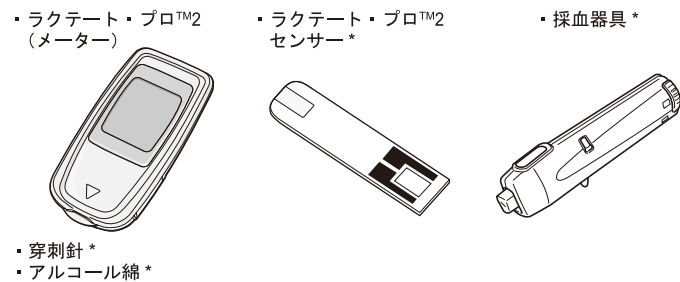
### 1-3 梱包品

ご使用前に、以下の梱包品がそろっているかご確認ください。

- ラクテート・プロ™2 (メーター)
- キャリングケース
- 取扱説明書
- 添付文書

## 第2章 測定の準備

### 2-1 測定に必要なもの



\* ラクテート・プロ™2 センサーおよび採血器具、穿刺針、アルコール綿は別売になります。

### ⚠ 警告

メーター、センサー、採血器具、穿刺針は、子どもの手の届かないところに保管してください。万一、センサーを飲み込んだときは、ただちに医師に相談してください。

### 2-2 メーター使用上の注意

#### ⚠ 注意

- ・正確な測定結果を得るため、以下の環境に20分以上なじませてから測定してください。  
温度：5～40℃  
湿度：20～80%RH
- ・メーターは、下記の場所では使用しないでください。  
急激な温度変化のある場所  
結露が生じる可能性のある場所（例：浴室、台所）  
電子レンジや携帯電話など、強力な電磁波を発生する電子機器の近く
- ・水中に落としたり、メーター内に水が入った場合は、乾燥させたあとでも使用しないでください。
- ・センサー挿入口の周辺を持たないでください。センサー挿入口の周辺は測定誤差を小さくするための温度センサーが内蔵されています。手の熱の影響により正しい測定結果が得られません。
- ・センサー挿入口に血液を入れないでください。
- ・メーターを落として、本体に衝撃を与えないでください。
- ・濡れた手でメーターやセンサーに触らないでください。

### 2-3 センサー使用上の注意

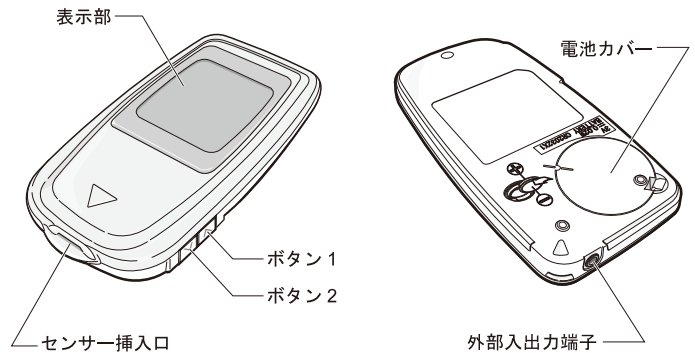
#### ⚠ 注意

- ・センサーはラクテート・プロ™2 センサーを使用してください。正しい測定結果が得られない恐れがありますので、他の測定器のセンサーは使用しないでください。
- ・使用期限の過ぎたセンサーは使用しないでください。使用期限はボトルに記載されています。
- ・センサーは温度1～30℃の乾燥した環境で保管してください。冷凍保存や、直射日光を避けて保管してください。
- ・アルミパックから出したセンサーはすぐに使用してください。
- ・一度使用したセンサーは再使用しないでください。また、使用する前に血液が付着したセンサーは使用しないでください。

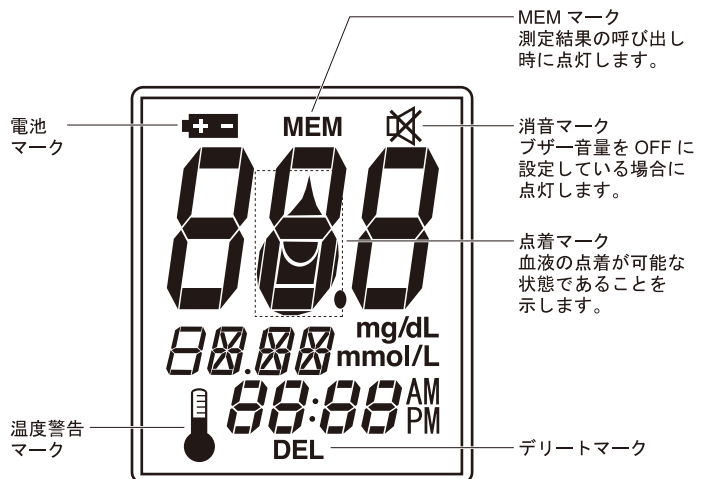
センサーの詳細については、センサーに付属の添付文書をお読みください。

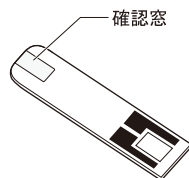
### 2-4 各部の名称とはたらき

#### ■ラクテート・プロ™2



### 2-5 表示部

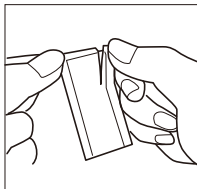




## 2-7 センサーを差し込む

以下の手順で、センサーをメーターに差し込みます。

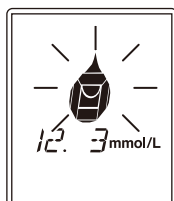
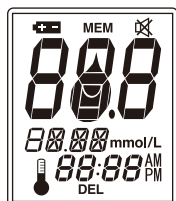
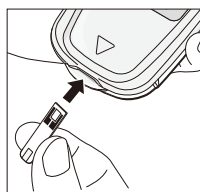
1. 手をよく洗浄し、乾かしてから、アルミパックからセンサーを1枚取り出します。



### 参考

- ・センサーの確認窓を手で持たないでください。
- ・メーターに差し込む前に、センサーに血液を点着させないでください。

2. センサーをセンサー挿入口にしっかりと差し込みます。  
メーターの電源が入ってブザーが鳴り、全画面表示（LCD 全点灯）のあと、点着マークが点滅し、前回測定値が表示されます。



その後、現在の日付／時刻が表示されたら、採血を開始してください。



### 参考

- ・mg/dL 仕様の場合、mg/dL が画面に表示されます。
- ・温度警告マーク、またはデリートマークがついている測定結果は、前回測定値としては表示されません。
- ・センサーを差し込んで4分30秒がすぎると、5秒ごとにブザーが鳴り、30秒後に自動的に電源が切れます。この場合は、一旦センサーを抜き、再度センサー挿入口に差し込んでください。
- ・もし、表示部に何も表示されない場合は、センサーを抜き、再度センサー挿入口に差し込んでください。それでも表示されない場合は、電池を交換してください。電池を交換しても何も表示されない場合は、販売元にお問い合わせください。
- ・エラーコードが表示された場合は、「第8章 エラー表示と処置」を参照して、必要な処置を行ってください。

## 第3章 採血

### 3-1 採血における注意事項

#### ⚠ 警告

- ・血液は注意して取り扱いってください。取り扱いを誤ると、使用者または周囲の人が病原微生物の感染を受ける場合があります。

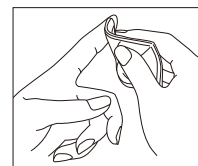
#### ⚠ 注意

- ・病原微生物の感染を防ぐため、同じ採血器具を他の人と共有して使用しないでください。
- ・穿刺針は1回限りの使い捨てです。一度使用したものは再使用せず、毎回新しいものを使用してください。
- ・耳朶等、組織が薄い部位への穿刺を行う場合には、穿刺部位の裏側を直接指で支えないでください。[組織を貫通した針で指を穿刺し、血液を介した感染のおそれがあります。貫通のおそれがある場合には、他の組織の厚い部位での穿刺について検討してください。]

### 3-2 採血方法

正確な測定結果を得るため、以下の手順にしたがい採血を行ってください。

1. 採血部位をアルコール綿などで消毒します。

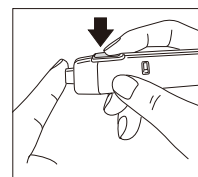


2. アルコールを十分に乾かします。

#### 参考

溶血の原因となりますので、アルコール綿で拭いた採血部位は十分乾かしてください。

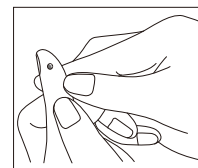
3. 採血器具で穿刺します。



#### 参考

使用する採血器具により、採血方法は異なります。詳細については、採血器具の説明書を参照してください。

4. 穿刺した部位の周囲を軽く押さえ、少量の血液を出します。



5. 清潔なガーゼなどで、血液を一度ふき取ります。

6. 穿刺した部位の周囲を、再度軽く押さえ、少量の血液を出します。

#### ⚠ 警告

感染の危険性があるため採血部位の消毒を必ず行ってください。また、採血後はばんそうこうなどで止血および保護を行ってください。

## 第4章 乳酸値の測定

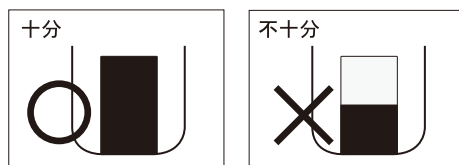
1. メーターの表示部に点着マークが点滅、および日付／時刻が表示されていることを確認します。(「2-7 センサーを差し込む」参照)
2. センサーの先端を血液に対して垂直に接触させ、血液を吸引させます。センサーの確認窓が血液で満たされるまで、血液を吸引させます。

### 参考

- ・全画面表示の間は血液を吸引させないでください。
- ・センサーに血液を一度でも吸引させたら、直後であっても再び血液を吸引させないでください。正しい測定結果が得られません。



確認窓に血液を直接滴下しないでください。



### 参考

- ・血液の点着は、点着マークが表示されてから5分以内に行ってください。
  - ・採血した部位から流れたり広がったりした血液は測定に使用しないでください。
  - ・センサーを採血部位に強く押しつけないでください。
  - ・カウントダウン中は、センサーから手を遠ざけてください。
3. ブザーが鳴って、測定が開始され、カウントダウン表示が始まります。カウントダウンは15秒から1秒まで行われます。
  4. 測定結果が表示されます。



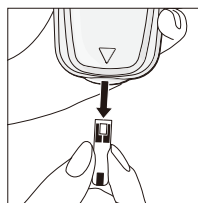
なお、測定結果に「Hi」または「Lo」が表示されている場合は測定範囲外を示し、それぞれ下記の内容を意味します。

- ・「Hi」表示：血中乳酸値が 25.0 mmol/L (225 mg/dL) より大きい
- ・「Lo」表示：血中乳酸値が 0.5 mmol/L (5 mg/dL) より小さい

### 参考

- 測定結果がおかしいと思われる場合は、以下の事項を確認してください。
- ・温度警告マークが表示されていませんか？
  - ・メーターおよびセンサーは、使用する前に指定の温度・湿度下になじませましたか？
  - ・センサーをアルミパックから出して長時間経過していませんか？
  - ・センサーの使用期限が過ぎていませんか？
  - ・一度血液を吸引させたセンサーを再使用していませんか？
  - ・血液に汗が混入していませんか？
  - ・センサーに吸引させた血液は不足していませんか？

5. 測定が終わったら、メーターからセンサーをまっすぐに抜き取ります。表示が消え、メーターの電源が自動的に切れます。なお、測定結果は、自動的にメーターのメモリーに記憶されます。



### 参考

- ・センサーを抜かない場合でも、約3分後に測定結果がメモリーに記憶され、電源が切れます。
- ・330件を超えた場合は、測定者コードにかかわらず、古い記憶データから順に消去されます。

## 感染性廃棄物の廃棄について

血中乳酸値を測定したあとのセンサー、穿刺針、アルコール綿は、感染性廃棄物に該当します。センサー、穿刺針、アルコール綿を廃棄するときは、環境省「廃棄物処理法に基づく感染性廃棄物処理マニュアル」にしたがって処理してください。

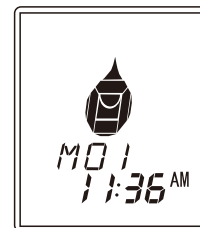
## 第5章 測定結果の管理

### 5-1 測定者コード

測定結果に測定者コードをつけることにより、測定者ごとに測定結果の表示や削除ができ、データ管理を効率的に行うことができます。測定者コードは、測定前／測定後のいずれの場合でもつけることができます。

#### ■測定前に測定者コードをつける場合

1. メーターにセンサーを差し込み、点着マークの点灯、および日付／時刻が表示されることを確認します。
2. ボタン1を押します。測定者コード「M01」が表示されます。

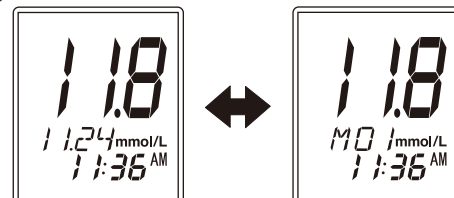


他の測定者コードに設定する場合は、ボタン1を再度押します。ボタンを押すたびに、以下の順序で測定者コードが切り替わります。

「M01」→「M02」→「M03」→「 」(表示なし)→「M01」→・・・



3. 測定者コードを選択したあと、測定を行います。測定終了後は、日付表示部に測定日付と測定者コードが交互に表示されます。



4. センサーを抜きます。

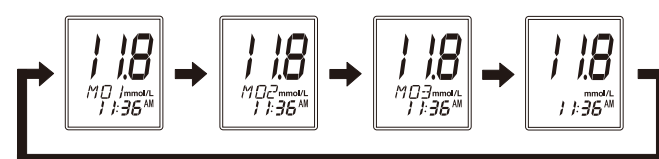
#### ■測定後に測定者コードをつける場合

1. 測定結果の表示時に、センサーを抜かずにボタン1を押します。測定者コード「M01」が表示されます。



他の測定者コードに設定する場合は、ボタン1を再度押します。ボタンを押すたびに、以下の順序で測定者コードが切り替わります。

「M01」→「M02」→「M03」→「 」(表示なし)→「M01」→・・・



2. 測定者コードを選択したあと、センサーを抜きます。

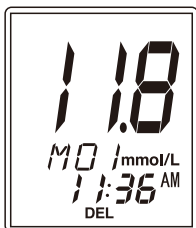
### 参考

- ・センサーを抜いたあとは、測定者コードは変更できません。
- ・測定後に測定者コードをつける場合、測定結果が表示されてから3分以内に行ってください。一度電源が切れたあとはこの操作を行うことはできません。

## 5-2 デリートマークをつける

明らかに正しい測定結果ではないと思われる場合などにつけます。このマークの測定結果も記憶されます。デリートマークをつけることにより、測定データの呼び出し時に不要なデータを区別できます。

1. 測定結果の表示時に、センサーを抜かずにボタン2を押します。  
デリートマーク「DEL」が表示されます。



ボタンを押すたびに、表示／非表示が切り替わります。

2. デリートマークが表示されたまま、センサーを抜きます。

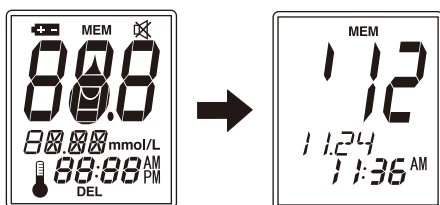
### 参考

- ・デリートマークをつける場合、測定結果が表示されてから3分以内に行ってください。一度電源が切れたあとはこの操作を行うことはできません。

## 5-3 測定データの呼び出し

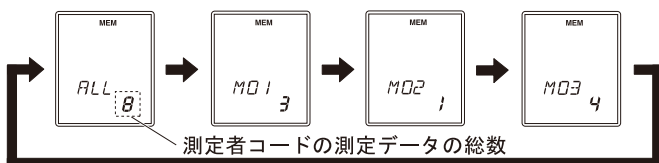
このシステムは、最大で330回分の測定結果を記憶できます。記憶された測定結果は、新しい測定結果から順に表示させることができます。

1. メーターの電源が切れており、センサーが差し込まれていないことを確認します。
2. ボタン1を2秒間押し続けます。  
メーターの電源が入ってブザーが鳴り、全画面表示のあと、現在の日付および時刻が表示されます。  
また、上部にはMEMマークが表示されます。



3. ボタン1を押し、呼び出しを行う測定者コードを選択します。  
ボタンを押すたびに、以下の順序で測定者コードが切り替わります。

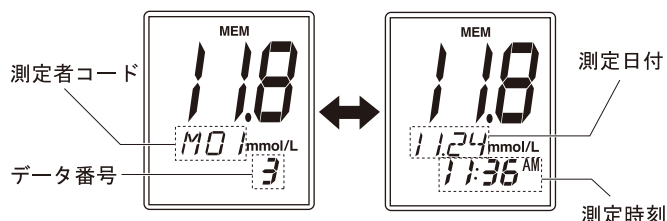
「ALL」(すべての測定データ)→「M01」→「M02」→「M03」→「ALL」→...



選択されている測定者コードとともに、その測定者コードの測定データの総数が表示されます。

4. ボタン2を押します。  
選択した測定者コードの最新の測定データが下記の様に交互に表示されます。

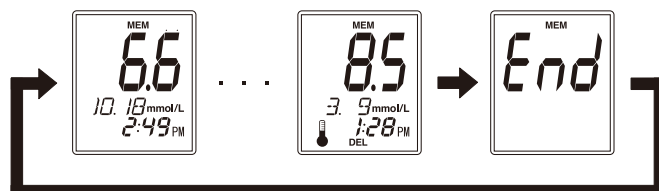
表示の詳細は以下の通りです。



### 参考

- ・記憶されている測定データがない場合、「ALL」表示時の測定データ総数が「0」と表示されます。この場合は、ボタン1を押しても測定者コードは切り替わりません。また、ボタン2を押しても測定データは表示されません。
- ・測定データの呼び出しを中止する場合は、ボタン2を2秒間押し続けると、電源が切れます。

5. ボタン1を押すたびに、新しいデータから古いデータの順に1件ずつ表示されます。  
もっとも古いデータのあと、「END」が表示され、再び最新のデータから繰り返し表示されます。



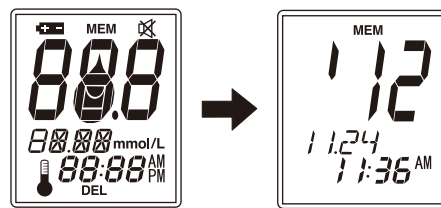
ボタンを押し続けると、データを早送りで表示できます。  
なお、早送り中はデータ番号は表示されません。また、「END」が表示されたあと、早送りはその時点で終了します。  
また、ボタン2を押すたびに、逆に古いデータから新しいデータの順に1件ずつ表示されます。

6. ボタン2を2秒間押し続けるか、何も操作せず3分間放置することにより、呼び出しが終了し電源が切れます。

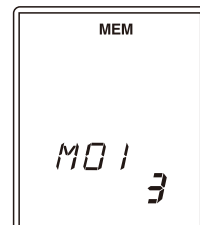
## 5-4 測定データの消去

メモリーに記憶されている測定者コードごと、またはすべての測定データを消去できます。

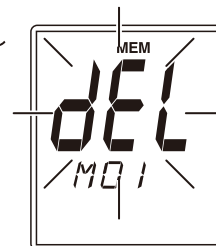
1. メーターの電源が切れており、センサーが差し込まれていないことを確認します。
2. ボタン1を2秒間押し続けます。  
メーターの電源が入ってブザーが鳴り、全画面表示のあと、現在の日付および時刻が表示されます。  
また、上部にはMEMマークが表示されます。



3. ボタン1を押し、測定データを消去する測定者コードを選択します。  
「ALL」を選択すると、すべてのデータが消去の対象になります。



4. ボタン1およびボタン2を同時に5秒間押し続けます。  
「dEL」が点滅表示されます。



5. いったんボタンから手を離し、ボタン2を5秒間押し続けます。  
測定データが消去され、日付／時刻表示に戻ります。

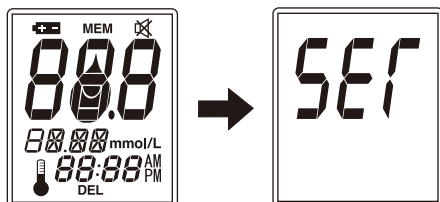
### 参考

- ・消去中はdELが表示され続けます。  
消去には数分かかることがあります。

## 第6章 設定

ブザーの音量および日付／時刻を設定します。

1. メーターの電源が切れており、センサーが差し込まれていないことを確認します。
2. ボタン1およびボタン2を同時に5秒間以上押し続けます。  
メーターの電源が入ってブザーが鳴り、全画面表示のあと、「SET」と表示されます。



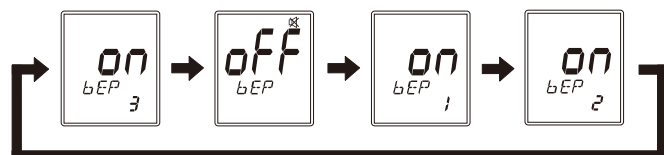
### ■ブザー音量の設定

3. ボタン1を押します。  
現在のブザー音量の設定が表示されます。



4. ボタン2を押します。  
ボタンを押すたびに、ブザー音量の設定が以下のように切り替わります。

レベル3(大)→OFF→レベル1(小)→レベル2(中)→レベル3(大)→...



ブザー OFF の場合、消音マークが表示されます。

### ■日付／時刻の設定

5. ボタン1を押します。  
「年」設定画面になります。



6. ボタン2を押し、「年」を設定します。



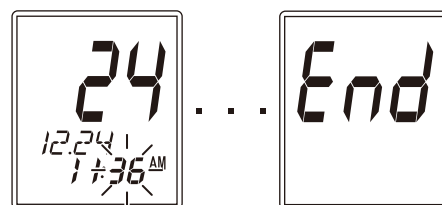
ボタン2を押し続けると、年表示が早送りで進みます。

7. ボタン1を押します。  
「年」が設定され、「月」設定画面になります。



8. 同様の手順により、「月」／「日」／「時」／「分」を順に設定します。

「分」設定のあとは「END」が表示されます。



9. ボタン1を押すと、設定が終了し電源が切れます。  
ボタン2を押すと、ブザー音量設定画面に戻ります。

## 第7章 メンテナンス

### 7-1 保管

保管の際はメーター、センサー、採血器具、穿刺針は、付属のキャリングケースに収納してください。  
冷凍保存や、直射日光および温度や湿度の高い環境を避けて保管してください。  
保管温度は以下の通りです。

- ・メーター：0～50℃
- ・センサー：1～30℃

### 7-2 清掃

本製品は、特別な手入れは必要ありません。  
メーターが汚れている場合は、柔らかい布を水で濡らし、よく絞ってふいてください。  
もし清掃後に消毒する場合は、70%のエタノール、70%のイソプロパノールまたは希釈された家庭用漂白剤（0.05%の次亜塩素酸ナトリウム溶液）で潤された柔らかい布でふいてください。

### 7-3 電池の交換

電池が残り少なくなると、表示部に電池マークが表示されます。  
メーターを使用する前に新しい電池に交換してください。電池を交換しても測定データは消去されません。

使用電池：3V リチウム電池 / CR2032×1 個

#### 参考

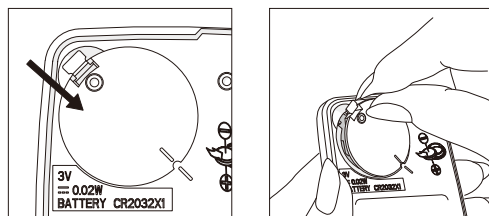
お手元に予備の電池を用意しておくことをおすすめします。

電池交換を2分以内に行うと、交換後の時刻合わせが不要になります。  
ただし、以下の場合は 2分以内に電池を交換しても、時刻合わせが必要になる場合があります。

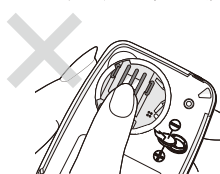
- ・電池マークが点灯しても、すぐに電池を交換しなかった場合
- ・電池を逆向きに入れてしまった場合
- ・電池装着部の金属部に手や金属で触った場合

電池交換時に時刻リセットが発生している場合、電池交換後にセンサーを差し込んだときに表示される時刻は「12:00」または「0:00」の点滅表示となります。この場合は、日付／時刻の設定を行ってください。（「第6章 設定」参照）

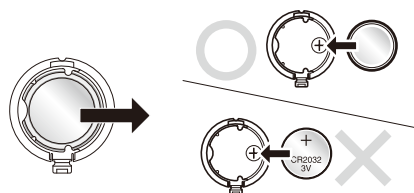
1. メーターの電源が切れていることを確認します。
2. 裏面の電池カバーのタブを引き、電池カバーを外します。



電池カバーを取り外したあと、内部の金属部に触れないでください。



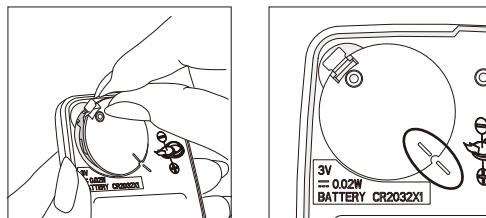
3. 古い電池を取り外し、新しい電池を正しくセットします。



#### 参考

- ・電池を逆向きにセットすると、メーターは動作しません。正しい向きにセットしてください。

4. 電池カバーを、印にあわせて元通りに閉めます。



#### 警告

- ・新しい電池や交換した電池は、子どもの手の届かないところに保管するか、廃棄してください。万一、電池を飲み込んだときは、ただちに医師に相談してください。
- ・電池は火の中に入れたり、充電しないでください。また、交換時は電池の向きに注意してください。誤った取り扱いを行った場合、ショートしたり、人体に害を与えることがあります。

#### 注意

電池は、条例にしたがい正しく廃棄してください。

第8章 エラー表示と処置

メーターやセンサーに問題がある場合、ブザー音とともに、表示部に下記のエラーコードやマークが表示されます。  
この場合は、下記にしたがい、正しい処置を行ってください。

■エラーコード表示

| エラーコード | 原因                                                                    | 処置                                                                                                                                                    |
|--------|-----------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| E-1    | メーター内部異常                                                              | メーター内部に異常があります。<br>販売元にお問い合わせください。                                                                                                                    |
| E-2    | 周囲温度が使用範囲外                                                            | 周囲温度が使用温度の範囲外になっています。<br>気温 5～40℃、湿度20～80%RHの場所に、<br>メーターとセンサーを20分以上おいたあと、<br>エラーコードが消えたことを確認してから、<br>測定を行ってください。<br>もし表示が消えない場合は、販売元にお<br>問い合わせください。 |
| E-3    | 通信エラー                                                                 | 通信時にデータが送受信できませんで<br>した。再度、通信を実行してください。<br>もし、続けてエラーが発生するときは販<br>売元にお問い合わせください。                                                                       |
| E-5    | メーター内部異常                                                              | メーター内部に異常があります。<br>販売元にお問い合わせください。                                                                                                                    |
| E-6    | ・センサーのメー<br>ター挿入部が汚<br>れている<br>・使用済みのセン<br>サーが差し込ま<br>れている            | 新しいセンサーを使用し、測定を行って<br>ください。                                                                                                                           |
|        | 種類の異なるセン<br>サーが差し込ま<br>れている                                           | 本メーター専用のセンサーを使用し、測<br>定を行ってください。                                                                                                                      |
| E-7    | ・測定開始（カウ<br>ントダウン開<br>始）後、センサ<br>ーに再度血液が<br>付着した<br>・センサーが測定<br>中に動いた | 新しいセンサーを使用し、正しい方法で<br>再度測定を行ってください。                                                                                                                   |

■マーク表示

| マーク                                                                                | 原因                 | 処置                                                                                                                                                                        |
|------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  | 電池の残量が少な<br>くなっている | 「7-3 電池の交換」を参照し、電池を交換<br>してください。                                                                                                                                          |
|  | 周囲温度が<br>使用範囲外     | 周囲温度が使用温度の範囲外になってい<br>ます。<br>気温5～40℃、湿度20～80%RHの場所<br>に、メーターとセンサーを20分以上おい<br>たあと、温度警告マークが消えたことを<br>確認してから、測定を行ってください。<br>温度警告マークが表示されていても測定<br>はできますが、正しい測定結果は得られ<br>ません。 |

第9章 仕様

| 項目     | 内容                                        |
|--------|-------------------------------------------|
| 名称     | ラクテート・プロ <sup>TM</sup> 2                  |
| 測定項目   | 血液中の乳酸                                    |
| 必要検体量  | 全血 0.3 μL                                 |
| 使用センサ  | ラクテート・プロ <sup>TM</sup> 2 センサー             |
| 測定範囲   | 0.5～25.0 mmol/L (5～225 mg/dL)             |
| 測定時間   | 15秒                                       |
| 電源     | 3V リチウム電池 /CR2032×1 個                     |
| 電池寿命   | 2000 測定以上 <sup>*1</sup>                   |
| 消費電力   | 0.02 W (最大)                               |
| メモリー機能 | 330 測定<br>※3つの測定者コードの合計で最大 330 測定保存<br>可能 |
| ブザー    | あり (音量 4 段階設定可能)                          |
| 外部通信機能 | あり <sup>*2</sup>                          |
| 外部通信速度 | 19200 bps                                 |
| 使用温度範囲 | 5～40℃                                     |
| 使用湿度範囲 | 20～80%RH (結露なし)                           |
| 保存温度範囲 | 0～50℃                                     |
| 耐用年数   | 3年                                        |
| 外形寸法   | 50 mm (W) ×100 mm (H) ×12 mm (D)          |

<sup>\*1</sup> 出荷時に装填されている電池は、記載の電池寿命を保証できません。  
<sup>\*2</sup> 専用ソフトウェアを使ってパソコンにデータを保存できます。  
詳しくは販売元にお問い合わせください。

製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

＜問合せ先＞  
**アークレイ コールセンター**  
TEL 0120-81-1955  
6:00 ～ 22:00 (年中無休)  
  
製造販売元  
**株式会社アークレイ ファクトリー**  
滋賀県甲賀市甲南町柑子1480  
  
販売元  
**アークレイ株式会社**  
京都市南区東九条西明田町57

2012 年 6 月改訂

# 保証書

このたび本機をご購入くださいますありがとうございます。  
弊社本機に対し、お買い上げ日より1 カ年の製品保証をいたしております。万一、故障が生じた場合には本保証書をご提示くだされば無償修理いたします。但し、次の故障についてはこの限りではございません。

- 1. 使用上、取扱上の濫用、過失または事故などによる故障
- 2. 部品、回路などを改造された場合
- 3. ご購入後、移動又は輸送などによって生じた損傷
- 4. 消耗品及びこれに準ずる部品
- 5. その他、ご使用者側の責任から生じた故障
- 6. 火災、水害、地震などの天災による損傷

販売元  
アークレイ株式会社

|             |     |                                                                          |              |  |  |
|-------------|-----|--------------------------------------------------------------------------|--------------|--|--|
| 製品名         |     |                                                                          | ラクテート・プロ ™ 2 |  |  |
| シリアル番号（S N） |     |                                                                          |              |  |  |
| お買い上げ日      |     | 年                      月                      日                          |              |  |  |
| お買い上げ先      | ご住所 | 〒                      TEL                      （                      ） |              |  |  |
|             | 施設名 |                                                                          |              |  |  |
| お客様         | ご住所 | 〒                      TEL                      （                      ） |              |  |  |
|             | お名前 |                                                                          |              |  |  |